



2004年10月31日（日）兵庫県立美術館ミュージアムホールにおいて、本年7月27日（火）から7月30日（金）の期間に実施した「わくわく調査船プロジェクト2004 調査船航海」の成果報告会がおこなわれました。このプロジェクトは、『3泊4日の航海を体験するだけにとどまらず、自ら選んだ調査テーマに取り組み、調べたこと、分かったこと、感じたことなどを成果として取りまとめ、その結果を中学生みずから社会に情報発信する』までをひとつのプロジェクトの枠組みとして実施したものです。参加した中学生の調査隊員は、深江丸で出会ったお友達と久しぶりに顔を合わせ、生き生きとした顔で成果発表に取り組んでくれました。実行委員会としては、調査船航海からこの報告会まで少し期間が開きすぎたことから取りまとめの準備不足を心配しましたが、それも杞憂でした。子どもたちの無限の可能性を感じました。また、後半のパネルディスカッションでは、それぞれの立場から当プロジェクトに対する本音のトークや想いが語られ、有意義でした。

☆プログラム☆

- 13:00 受付開始
- 13:30 開会挨拶（井上欣三実行委員長）
- 13:35 Part 1・・・調査隊委員によるプロジェクト報告
「中学生が調査船航海で発見したこと、感じたこと」
◎活動VTR
◎調査隊員による成果発表

- 15:10 Part 2・・・パネルディスカッション
「次代を担う子どもとみなと・海・船の関わりから生まれる無限可能性」

＊＊パネリスト＊＊

- ・井上欣三（神戸大学海事科学部教授）
- ・平川和文（神戸大学発達科学部）
- ・奥田 薫（国土交通省近畿地方整備局）
- ・橋本敏子（（株）生活環境文化研究所所長）

＊＊コーディネータ＊＊

- ・佐藤友美子（（株）不易流行研究所部長）

- 6:55 閉会

